

まつぼっくり



宇城市立三角小学校
学校だより 第44号
文責 校長 西村羊治
令和7年10月16日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

令和7年度 後期スタート！



私が自慢できる、令和7年度後期もがんばる子ども達と職員

先日前期が終了しましたが、今日から後期のスタートです。前期の経験を生かし、6年生は中学校に向けて、5～1年生は一つ上の学年に向けて、1日1日を仲良く有意義にいろいろな学びをして欲しいと思います。前期は計画と実践の時期、後期は実践とまとめの時期です。そのことを自覚し、日々自分の「成長」を意識し過ぎて欲しいと思います。そのためには、いろいろなことに尻込みせず、積極的に取り組むことです。失敗していいです。できなくてもいいです。まずは挑戦することです。失敗や成功などいろいろな経験を積むことで知的好奇心が向上し、主体的な学びにつながっていくと思います。言われてする勉強、させられてする勉強ではなく、自分自身が「なぜ」「どうしてだろう」「知りたい」と思って、自ら積極的な学びをして欲しいと思います。もちろんそのようになるよう、各先生方も授業づくりに努力します。本校の先生方は、その努力をしてくれます。

後期は、日々の授業はもちろん、持久走大会、親子ふれあい活動、社会見学、県学力調査、なわとび大会、お別れ遠足、卒業式、退任式など大切な行事等がたくさんあります。それぞれの経験を通して少しずつ少しずつ「成長」して欲しいと思います。後期の授業日数は約100日です。この大切な時を138名のみんなが、有意義に過ごしてくれることを期待しております。あなた達ならできます！

宇城市戦没者追悼式

今月の4日（土）毎年行われている宇城市主催の戦没者追悼式が、ウイング松橋で行われました。本校からは代表の6年生3人が参加してくれました。さくたろうさん、ゆいさん、ののかさんの3人です。3人は戦没者の方の祭壇に献花し、ののかさんは、市小中学生約4400人の代表として「平和への誓いの言葉」をしっかりと発表してくれました。3人とも立派でした。みんなで世界の平和を実現できることをお祈りします。



献花した3人



平和の誓い